

言葉をつなぐ 心をつなぐ 家族をつなぐ

おやもりうたしずおかけんたいかい

親守詩静岡県大会

おやもりうた

親守詩コンクール

たんかさくひんきにゅうようし

短歌作品記入用紙

がっこうせんよう

【学校専用】

※この用紙をコピー

してお使いください。

親守詩（おやもりうた）とは、子どもが五・七・五で、親が七・七で、「感謝」と「親心」を表現する世界にたった一つの家族の短歌です。

日本には、親が子を育てるときに、その想いをこめてうたう「子守唄」があります。親が子を想う「子守唄」と同じように、子が親を想う「うた」があってもよいのではないのでしょうか。そう考えて生まれたのが「親守詩」です。子が親を想い、上の句[五・七・五]をつくり、親が下の句[七・七]でそれにこたえます。

（子どもと「祖父母」、「先生」など、身近な大人との作品でも構いません。）

親

子

応募作品

【作品例】

（子）ママとよむ

おやすみまえの おたのしみ

（子）だっこだと

かなでうつつるよ まほうのじかん

（子）お母さん

ケンカしてても 話したい

（子）お母さん

何を言ってる 親子じゃないか

（子）お母さん

同じ気持ちで おもっているよ

応募する部門	幼児	小学生	中学生	一般（含む高校生）	いずれかに○をつける
学校名	保育園・幼稚園 小 ・ 中 ・ 高等 学校				
作成年度 学年	R	年度作成	作成した時の学年	年生	
ふりがな お名前	男 女				